

# ジュニアテニスだより

発行所:株式会社佐々テニス企画

編集人:佐々昌夫 撮影:小原拓也他

12月の目標は「ラリーを楽しもう」です。外も寒くなり、コート内もひんやりする季節ですが、ラリーで思い切り汗を流すと共に、テニスの本当の楽しさを実感してみましょう！

## コート日記 (第11回) 「試合を楽しもう！」

ジュニアのみなさんいつも楽しくテニスしていますか？人それぞれテニスをしていて楽しい時があると思います。ボクがテニスを「楽しいなあ」と思ったのは試合(ゲーム)をするようになってからです。もちろんやり始めた頃にボールが思うように打てた時は嬉しかったけど、スポーツの魅力として“試合を楽しむ”ことが一番大切だとボクは感じています。

試合にはもちろん勝ち負けがあって、自分の思うようにできずに負けると悔しかったり、泣けてきたりすることもあります。でもそういった部分も含めて自分の練習してきた成果を出して、試合で勝つことを覚えることが何よりも楽しさを感じられる瞬間だと思います。

スクールではチャイルド・ショート・ミディ・レギュラー(1・2)とレベルが上がり、会場によってはプレイヤーズ(選手育成)クラスもあります。どのクラス(レベル)でもゲームをする機会があって、そこがコーチに



チャイルドクラス向けのコーチ研修会です。体を動かす楽しさを研究中。



社員会にて。実はコーチの中で一番オシャレです。

とってみんなの成長を見られる一番楽しみな時間です。「やったあー!!」と喜ぶ顔はもちろん、ポイントを取られて悔しそうにしている姿もすごく好きです。だからもっと試合を覚えて楽しんでみましょう。きっと普段の練習にももっともっと「がんばろう!!」という気持ちが湧いてくるはずです。

スクールへの送り迎えでレッスンを見学して下さっている保護者たちの拍手や歓声も子供たちにとってとても大きなパワーになっています。お父さん・お母さんもそんなお子さんの成長していく姿をどんどん応援してあげて下さい。試合で負けて悔しがっている時は一緒に練習してあげて、勝った時は一緒に喜んであげて下さい。

これからもテニス(スクール)がみなさんの家族コミュニケーションの一部であってくれればボクたちも嬉しいです。



小原拓也  
テニスインストラクター  
中学・高校英語教諭免許

## ～校長室～

### 「子供の才能を磨く習慣と心の育ち方」

いよいよジュニア便りも11回目に入りました。毎回色々の分野から、子供の頃にスポーツをすることが人間形成になぜ大切なのか、またスポーツを子供の頃に習慣化することの必要性についてお話ししました。前回はスポーツで勝負することの重要性や勝ち方のために、全力投球する意義についても紹介しました。今回は以前子供の能力を引き出す方法で、「自分から!」行動を起すことが出来るようになってから、これは大きな進歩で、さらにどのように継続していくかについてまとめてみました。

子供の育成を磨く七つの習慣

1. コーチ、選手を好きになる
2. 話や説明は感動して聞く習慣
3. 繰り返し考える習慣
4. 素直な性格を磨く
5. 何事も興味を持って行う習慣
6. まず自分がやってみる積極的な習慣
7. 全力で投球する習慣

以上、7つの習慣を普通に鍛えることで、こどものスポーツ脳は格段に向上し、最後にはスポーツ心が次の様に同時発火に育ちます。

- ①相手に気持ちを込めて話す
- ②相手を好きになる
- ③相手に興味を持つ
- ④相手を尊敬する

スポーツから成長する心は、人間形成に大切な要素を子供の頃からスポーツで育つことを理解して頂きたいと思います。

### 佐々章

(株)佐々テニス企画 代表取締役  
日本プロテニス協会 前理事長  
日本体育協会A級テニス教師  
全米プロテニス協会認定プロ  
健康運動指導士  
大同工業大学 前非常勤講師



## 冬のジュニア振替無料 今年は12/20～1/10です

今年の冬休みもジュニアクラス向けに「振替無料」を実施します。学校のテストや冬休みの予定で欠席された分を是非この期間に消化ください。また短期間の集中レッスンによりレベルアップ・クラスアップも是非目指してください。お休みの期間中のみ複数受講される方も沢山いらっしゃいます。年始2日より営

業開始のスクールもございまして、お気軽にご相談下さい。

## I ♥ ステンシル

皆様、ラケットにステンシルを入れられた事がありますか？  
今まではメーカーのロゴonlyでしたが、カワイステンシルマークが欲しい♡♡とのお客様の声にお応えして、現在試行錯誤中です!!

近日中にご案内させて頂けるかと思いますのでどうぞお楽しみに♡

